



## 2021年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月13日

上場会社名 株式会社コシダカホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 2157 URL http://www.koshidakaholdings.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 腰高 博  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 土井 義人 (TEL) 03-6403-5710  
 四半期報告書提出予定日 2021年7月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年8月期第3四半期の連結業績(2020年9月1日~2021年5月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第3四半期	16,817	△54.9	△4,944	—	△3,432	—	△2,963	—
2020年8月期第3四半期	37,272	△24.1	1,871	△75.4	2,022	△74.8	928	△81.3

(注) 包括利益 2021年8月期第3四半期 △3,126百万円(—%) 2020年8月期第3四半期 822百万円(△84.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第3四半期	△36.35	—
2020年8月期第3四半期	11.40	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第3四半期	43,461	19,296	44.4
2020年8月期	44,555	22,911	51.4

(参考) 自己資本 2021年8月期第3四半期 19,296百万円 2020年8月期 22,911百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	—	8.00	—	4.00	12.00
2021年8月期	—	2.00	—	—	—
2021年8月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2021年8月期の連結業績予想(2020年9月1日~2021年8月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,547	△50.2	△7,397	—	△5,089	—	△3,562	—	△43.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年8月期3Q	82,300,000株	2020年8月期	82,300,000株
② 期末自己株式数	2021年8月期3Q	767,296株	2020年8月期	767,296株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年8月期3Q	81,532,704株	2020年8月期3Q	81,468,378株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P4「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の増加基調が持続する中、製造業を中心とした企業収益や設備投資に持ち直しの動きが続いております。一方で、個人消費は一進一退が続いており、4月以降再び悪化方向となるなど一部に弱さがみられます。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (カラオケ)

カラオケ業界では、2021年1月に発出された緊急事態宣言が3月に解除となったものの、4月に3度目の緊急事態宣言が発出され、先行きは依然として不透明な状況となっております。

当社におきましては、原則として各自治体による休業あるいは営業時間短縮要請等に従うとともに、お客様が安心・安全に当社店舗をご利用いただけるよう、業界団体のガイドライン遵守に加え、独自の感染予防および拡散防止対策を講じることで営業に努めてまいりました。また、人件費の抑制をはじめ、水道光熱費等の諸経費全般の削減、さらにはお客様やお取引先様のご協力を賜りながら取引条件の見直し等、あらゆるコスト削減に努め収益力の向上を図りました。

一方で、2019年9月にスタートした中期経営ビジョン「エンタメをインフラに」の実現に向け、首都圏を中心とした新規出店、株式会社大庄が運営するカラオケ店43店舗の譲り受けによる店舗網の拡充、株式会社ミクシィと共同開発した「KARASTA ONEREC (カラスト・ワンレック)」を始めとする新しいエンターテインメントの提供、社内研修施設「まねき塾」の都内移転と教育体制の拡充による人財投資等を進めました。

海外店舗につきましては、各国政府から出される厳しい制限の下で営業となっており、シンガポールに関しては4月16日に開示した「連結子会社であるKOSHIDAKA SINGAPORE PTE. LTD. の解散に関するお知らせ」に記載の通り、同国全店舗の閉店と同国子会社の解散及び清算を決定いたしました。

当第3四半期連結会計期間末のカラオケセグメントの国内店舗数は、前連結会計年度末比27店舗増加し552店舗、海外店舗数は10店舗減少し12店舗（韓国4店舗、マレーシア6店舗、タイ1店舗、インドネシア1店舗）となりました。

この結果、カラオケセグメントの売上高は155億90百万円(前年同期比27.5%減)、セグメント損失は41億37百万円(前年同期比37億22百万円損失額増加)となりました。

#### (温浴)

カラオケセグメントと同様に、お客様の安心・安全と健康の確保を最重視した店舗運営を継続しておりますが、緊急事態宣言等に伴う各自治体による休業、店舗内飲食店の営業時間短縮要請などにより厳しい影響を受けております。

この結果、温浴セグメントの売上高は7億31百万円(前年同期比23.8%減)、セグメント損失は1億26百万円(前年同期比83百万円損失額増加)となりました。

(不動産管理)

自社保有物件やリーシング物件の運営管理を行っております。2019年2月に取得した前橋駅北口の複合商業施設「アケル前橋」につきましては、2020年12月にグランドオープンを果たすとともに、積極的なテナント誘致活動に取り組み、IT企業、金融機関、行政機関等の入居が決定しました。

この結果、不動産管理セグメントの売上高は4億95百万円(前年同期比4.4%減)、セグメント損失は1億78百万円(前年同期比1億54百万円損失額増加)となりました。

以上により、当社グループ(当社及び連結子会社)の当第3四半期連結累計期間の売上高は168億17百万円(前年同期比54.9%減)、営業損失49億44百万円(同68億15百万円利益額減少)、経常損失34億32百万円(同54億54百万円利益額減少)、親会社株主に帰属する四半期純損失は29億63百万円(同38億92百万円利益額減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ45億96百万円減少し91億56百万円(前連結会計年度末比33.4%減)となりました。これは主に、現金及び預金が24億32百万円、有価証券が20億円、それぞれ減少したことなどによるものです。

固定資産は、35億2百万円増加し343億5百万円(同比11.4%増)となりました。これは主に、建物および構築物(純額)が18億31百万円、敷金及び保証金が6億10百万円、繰延税金資産が13億32百万円、それぞれ増加し、投資有価証券が4億78百万円減少したことなどによるものです。

この結果、資産合計は10億94百万円減少し、434億61百万円(同比2.5%減)となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ90百万円減少し103億77百万円(同比0.9%減)となりました。これは主に、短期借入金が5億円減少、1年内返済予定の長期借入金が3億80百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、26億11百万円増加し137億87百万円(同比23.4%増)となりました。これは主に、長期借入金が26億43百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は25億21百万円増加し、241億65百万円(同比11.6%増)となりました。

(純資産)

純資産は36億15百万円減少し192億96百万円(同比15.8%減)となりました。これは主に、利益剰余金が34億52百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年8月期通期連結業績予想につきましては、2021年1月12日の第1四半期決算短信において合理的な業績予想が著しく困難な状況であったことから「未定」としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づいた業績予想値を算出しましたので公表いたします。

具体的な内容につきましては、2021年7月13日公表の「通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,890,483	7,458,148
受取手形及び売掛金	196,659	92,840
有価証券	2,000,000	—
商品	19,241	20,468
原材料及び貯蔵品	263,580	190,868
その他	1,383,496	1,411,799
貸倒引当金	△377	△17,658
流動資産合計	13,753,085	9,156,467
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,616,549	18,448,425
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	2,934,113	2,747,261
土地	2,795,246	3,344,448
建設仮勘定	221,892	—
有形固定資産合計	22,567,802	24,540,134
無形固定資産		
のれん	15,718	11,531
ソフトウェア	186,538	239,441
その他	148,946	11,160
無形固定資産合計	351,203	262,133
投資その他の資産		
投資有価証券	869,819	391,101
関係会社株式	78,995	39,489
長期貸付金	807,013	1,129,090
長期前払費用	84,743	75,477
敷金及び保証金	4,433,530	5,044,012
繰延税金資産	1,722,114	3,054,169
その他	177,310	182,351
貸倒引当金	△289,780	△412,798
投資その他の資産合計	7,883,747	9,502,892
固定資産合計	30,802,753	34,305,160
資産合計	44,555,839	43,461,627

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	235,458	227,508
短期借入金	4,500,000	4,000,000
1年内返済予定の長期借入金	2,585,328	2,965,351
未払金	516,771	888,806
未払費用	1,233,231	1,087,611
未払法人税等	18,212	108,362
賞与引当金	113,007	32,909
預り金	287,142	167,980
その他	978,958	899,085
流動負債合計	10,468,110	10,377,615
固定負債		
長期借入金	6,910,687	9,554,168
繰延税金負債	240,136	233,939
資産除去債務	2,956,500	3,248,270
その他	1,068,611	751,207
固定負債合計	11,175,936	13,787,585
負債合計	21,644,046	24,165,200
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,070,257	2,070,257
資本剰余金	3,302,786	3,302,786
利益剰余金	17,474,182	14,021,427
自己株式	△105,662	△105,662
株主資本合計	22,741,564	19,288,808
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,447	20,477
為替換算調整勘定	128,780	△12,858
その他の包括利益累計額合計	170,228	7,618
純資産合計	22,911,792	19,296,427
負債純資産合計	44,555,839	43,461,627



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年9月1日 至2021年5月31日)
売上高	37,272,721	16,817,406
売上原価	29,179,597	19,288,030
売上総利益又は売上総損失(△)	8,093,123	△2,470,624
販売費及び一般管理費	6,222,020	2,473,546
営業利益又は営業損失(△)	1,871,103	△4,944,170
営業外収益		
受取利息及び配当金	11,968	11,376
為替差益	—	183,359
店舗移転補償金	180,000	110,000
補助金収入	—	1,097,460
その他	210,304	277,576
営業外収益合計	402,272	1,679,773
営業外費用		
支払利息	35,159	23,059
支払補償費	—	9,714
為替差損	70,414	—
貸倒引当金繰入額	75,000	116,857
その他	70,786	17,980
営業外費用合計	251,360	167,611
経常利益又は経常損失(△)	2,022,015	△3,432,009
特別利益		
固定資産売却益	20,639	74,175
投資有価証券売却益	774	57,123
特別利益合計	21,413	131,299
特別損失		
固定資産除却損	92,400	43,900
減損損失	322,790	785,566
関係会社株式評価損	—	44,138
特別損失合計	415,191	873,605
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,628,237	△4,174,314
法人税、住民税及び事業税	1,281,514	118,354
法人税等調整額	△582,110	△1,329,110
法人税等合計	699,404	△1,210,755
四半期純利益又は四半期純損失(△)	928,833	△2,963,558
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	928,833	△2,963,558

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	928,833	△2,963,558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,103	△20,970
為替換算調整勘定	△110,537	△141,639
その他の包括利益合計	△106,434	△162,609
四半期包括利益	822,399	△3,126,168
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	822,399	△3,126,168

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	21,491,425	14,302,235	960,295	518,764	37,272,721	—	37,272,721
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	21,491,425	14,302,235	960,295	518,764	37,272,721	—	37,272,721
セグメント利益又は損失(△)	△414,702	3,005,987	△42,745	△24,060	2,524,479	△653,376	1,871,103

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△653,376千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の減少による資産の著しい減少)

当第3四半期連結会計期間において、「カーブス」セグメントを構成していた株式会社カーブスホールディングスの全株式を現物配当(金銭以外の財産による配当)により当社株主に分配し、連結の範囲から除外しております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、「カーブス」セグメント資産が34,133,666千円減少しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「カラオケ」セグメントにおいて、閉店及び営業不振店舗に係る固定資産の減損損失(特別損失)を計上しております。当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において322,790千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間において、「カーブス」セグメントを構成していた株式会社カーブスホールディングスの全株式を現物配当(金銭以外の財産による配当)により当社株主に分配し、連結の範囲から除外しております。当該事象によるのれんの減少額は、1,440,498千円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年9月1日 至 2021年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	15,590,083	—	731,641	495,680	16,817,406	—	16,817,406
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	15,590,083	—	731,641	495,680	16,817,406	—	16,817,406
セグメント利益又は損失(△)	△4,137,326	—	△126,580	△178,506	△4,442,412	△501,757	△4,944,170

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△501,757千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。
3. 前連結会計年度において、カーブス事業に分類していた株式会社カーブスホールディングスの当社が保有する全株式を現物配当により当社株主へ分配したことに伴い、株式会社カーブスホールディングス、Curves International, Inc.、株式会社カーブスジャパン及び株式会社ハイ・スタンダードの4社を連結の範囲から除外いたしました。このため、当第3四半期連結累計期間においてカーブス事業の売上高及びセグメント利益の計上はありません。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「カラオケ」セグメントにおいて、閉店及びソフトウェア開発に係る固定資産の減損損失(特別損失)を計上しております。当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において785,566千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。